

## 東京都中央卸売市場における本県青果物の販売状況(令和7年6月)

### <野菜類>

品目	茨城県産						【参考】市場計	
	入荷量 t	前年比 %	平年比 %	価格 円/kg	前年比 %	平年比 %	入荷量 t	価格 円/kg
ねぎ	2,183	93.1	91.7	408	108.4	97.9	3,280	396
キャベツ類	3,752	98.4	90.8	61	89.6	77.3	13,742	72
ピーマン	1,634	91.5	87.5	566	122.4	120.2	2,051	546
トマト	466	83.8	71.4	356	106.6	113.0	6,591	343

※出典:①入荷量・価格は青果物情報センター速報値から ②平年比は都中央実績の直近5年間の平均値から算出(果実類も同じ)

- ・ねぎは本県産中心の入荷。トンネル物から露地物にかわり、サイズはM中心になった。入荷量は前年、平年を1割弱下回り、価格はやや安値で推移した前年を1割弱上回り、平年をやや下回った。
- ・キャベツ類は、生育は概ね順調であったものの干ばつの影響があり、入荷量は少なかった前年をやや下回り、平年を1割ほど下回った。価格は下旬に底上げとなったものの、不足感から高値で推移した前年を1割以上上回り、平年を2割以上上回った。
- ・ピーマンは本県産中心の入荷。天候不順の影響が見られ入荷量は前年、平年を1割程度下回り、価格は西南暖地が終了に向かった中旬以降に上がり、前年、平年を2割以上上回った。
- ・トマトは作付面積の減少に伴い入荷量も減少し、前年、平年を2割程度下回った。価格は前年をやや上回り、平年を1割以上上回る堅調な動きとなった。

### <果実類>

品目	茨城県産						【参考】市場計	
	入荷量 t	前年比 %	平年比 %	価格 円/kg	前年比 %	平年比 %	入荷量 t	価格 円/kg
アデス	459	85.7	77.9	450	110.5	113.5	503	505
クインシー	525	97.8	91.3	538	109.3	117.0	597	536

- ・メロン類は、茨城県産が中心の出荷となった。5月の曇天の影響で肥大が遅れ、前年、平年を下回る入荷数量となった。価格は、不足感のある販売で前年、平年を1割程度上回る堅調な動きとなった。

### <花き>

品目	全国平均価格			数量の前年同時期との比較 %
	直近1週間の 平均価格※ 円/本	前年比※ %	平年比※ %	
小ギク(白)	27	80	71	109
グラジオラス	52	87	96	218

※平均価格(単価)はFAJ(大田市場)市況数値から算出。前年比は当該市況の前年同時期の数値から算出、また、平年比は直近3年間の数値から算出。

- ・小ギクは、上旬は沖縄県産が終盤を迎え軟調な相場展開となったが、中旬以降は茨城県産が増量、相場は回復した。昨年は開花が進んだことで上旬・中旬の数量がまとまったが、本年は平年並みの出荷数量となった。価格は、土日の悪天候の影響を受けて需要が停滞し、前年、平年より安値となった。
- ・グラジオラスは、茨城県産季咲きが潤沢に出回り、前年、平年よりも多い出荷数量となった。業務需要が落ち着き引き合い弱く、価格は、前年、平年よりも安値となった。